

奈良県立医科大学附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

下記の概要についてご確認いただき、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、試料・情報を用いませので、以下の「問合せ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

下記の研究は、奈良県立医科大学医の倫理審査委員会（以下、「倫理審査委員会」と略します）で審査され、奈良県立医科大学学長の許可を得て行います。

① 研究課題名	パーキンソン病の病期進行に関わる危険因子の探索研究		
② 研究期間	学長許可日（2020年8月3日）から2022年3月31日		
③ 対象患者	2012年6月から2020年6月までに研究代表者が奈良県立医科大学附属病院で診察を受けていたパーキンソン病患者さん		
④ 対象期間	2012年6月1日から2020年6月30日		
⑤ 研究機関の名称	奈良県立医科大学 脳神経内科学講座,		
⑥ 研究責任者	氏名	形岡博史	所属 奈良県立医科大学 脳神経内科
⑦ 使用する試料・情報等	<p>臨床所見： 年齢、性別、罹患期間、転倒の既往歴、幻覚の既往歴、抗パーキンソン剤の種類と1日使用量、眠剤の使用の有無、抗精神病薬の使用の有無 パーキンソン病と関連のある項目（図1）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #f0f0f0;"> <p>図1 臨床症状の自記式質問*・診察項目</p> <p>非運動症状</p> <p>睡眠 PDSS (Parkinson's disease sleep scale)*</p> <p>認知 Mini-Mental Status Examination</p> <p>前頭葉機能 Frontal Assessment Battery</p> <p>うつ Zung depression score*</p> <p>不安 Zung anxiety score*</p> <p>疲労 Brief fatigue inventory*</p> <p>運動症状 Unified Parkinson's Disease Rating Scale part 1-3</p> <p>Hoehn-Yahr staging</p> <p>Tinetti balance</p> <p>Tinetti gait</p> <p>運動合併症 Unified Parkinson's Disease Rating Scale part 4</p> <p>生活の質 SF8 Health Survey*</p> </div>		

⑧ 研究の概要	<p>パーキンソン病(PD)の進行を予測する項目は、症状の重さや不随意運動の有無など身体活動に関わる症状や、物忘れや気分の落ち込みなどの精神心理的な症状の様々な項目がこれまでの研究で報告されています。患者さんを診察して追跡する研究でも、その追跡の期間が5年を超える研究は数少ないのが現状です。私たちは2010年に独自に階段状に狭くなる廊下を作成し、患者さんにその廊下を歩行して頂きビデオを撮影し、そのビデオに基づく歩行の速度や歩数などと運動能力に関わる項目を測定しました。その患者さん30名を8年にわたり追跡し、パーキンソン病の進行を独自に作成した階段状に狭くなる廊下で得られた歩数で予測できることを報告しました。しかし、その患者さんの数は少なく、様々な精神心理的な症状を分析していませんでした。そこで患者さんの数を100名に増やして、様々な精神心理的な症状を含めた項目を調査することにより、パーキンソン病を進行させる項目をみつけるのが目的です。この項目を同定できれば、その項目を管理することでPDの進行をおさえられるかもしれません。</p>			
⑨ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2020年8月3日		
⑩ 研究計画書等の閲覧等	<p>研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。</p> <p>詳細な方法に関しては以下⑬の問い合わせ先・相談窓口にご連絡ください。</p>			
⑪ 結果の公表	学会や論文等で公表します。個人が特定されることはありません。			
⑫ 個人情報の取扱い	<p>カルテ ID や氏名などの個人情報を研究用 ID に置きかえて使用するため、あなたの個人情報が外部へ漏れることはありません。カルテ ID と研究 ID の対応表は厳重に研究責任者において管理されます。</p> <p>研究の成果は、学会や学術誌などで公表されますが、この場合も、個人が特定される情報が公開されることはありません。</p>			
⑬ 問い合わせ先・相談窓口	奈良県立医科大学附属病院 脳神経内科 担当者：形岡 博史			
	電話	0744-22-3051 (内線：2316)	FAX	0744-29-8860
	Mail	hk55@naramed-u.ac.jp		

上記の研究成果は、Neurology International 電子版に掲載されました。

御協力ありがとうございました。

<論文情報>

掲載雑誌：Neurology International

論文タイトル：Association between Fatigue and Hoehn-Yahr Staging in Parkinson's Disease:
Eight-Year Follow-Up Study.

著者：Hiroshi Kataoka（形岡博史）, Kazuma Sugie（杉江和馬）

論文公開日：2021年5月26日

DOI : [doi: 10.3390/neurolint13020023](https://doi.org/10.3390/neurolint13020023)